

管理ツール 操作マニュアル S01-15 Web レポート設定:ブラウザの操作

株式会社 NTTデータ NJK

- ・このソフトウェアの著作権は、株式会社 NTT データ NJK にあります。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することは法律で禁止されております。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事項は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・このマニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

DataNature および DataNature Smart は、株式会社 NTT データ NJK の登録商標です。 その他の商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

CONTENTS

マニュアルの表記	S01-15 _{_0}
1.DataNature Smart 全体概要図	S01-15 ₋ 1
2.基本操作	S01-15_2
2-1 Web レポートの表示	S01-15 ₂
2-2 画面構成	S01-15 ₋₃
2-3 集計表/グラフの操作方法	S01-15 ₋ 4
◆クロス集計表	S01-15 ₋ 4
◆リスト集計表	S01-15 ₋ 5
◆グラフ(クロス集計表)	S01-15 ₆
◆グラフ(リスト集計表)	S01-15 ₈
2−4 Web ボタンの操作方法	S01-15 ₋ 9
◆Web ボタン	S01-15 ₋ 9

マニュアルの表記

◆ 呼称について

本マニュアルでは以下の呼称を使用しています。

DataNature Smart 管理ツール : DN 管理ツール DataNature Smart クライアント : DN クライアント

◆ 画面に表示されるコマンド名などの文字

コマンド名やダイアログボックス名など、画面上の固有の文字は[]で囲んで表記します。なお、ユーザーによって異なるデータボタンは 〈〉で囲んで表記します。

【例】

[編集]コマンド、[検索]ダイアログボックス

〈大阪営業所〉データボタン

◆ マニュアルで使用しているアイコン



"注意"を意味します。

知っておくべき重要な事柄や行なってはならない操作など、注意すべきことについて記載されています。



"ポイント"を意味します。

操作や内容のポイントとなる事柄について記載されています。



"参考"を意味します。

知っておくと便利な操作や内容などのノウハウについて記載されています。



"参照"を意味します。

操作や内容に関連するマニュアルの参照ページについて記載されています。

◆ マニュアルで使用している画像について

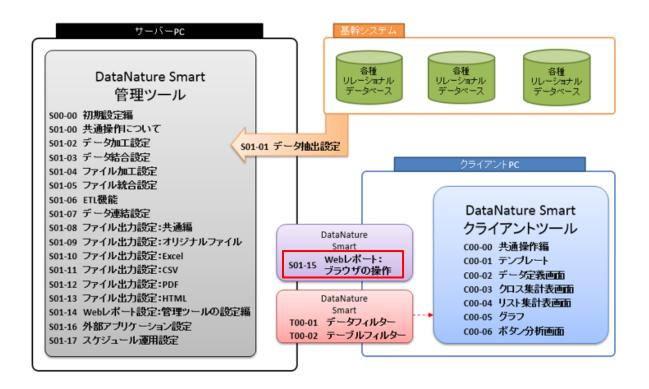
マニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

◆ 機能について

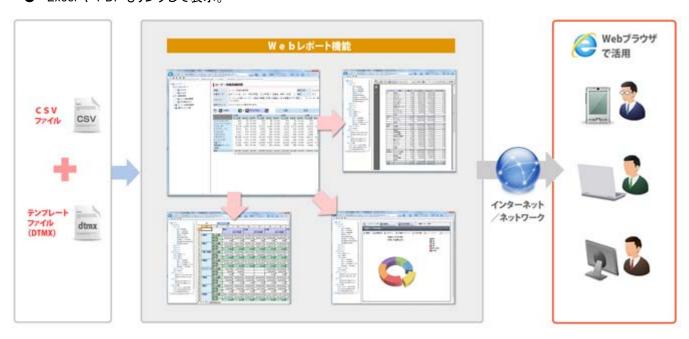
導入された製品構成によって、利用できない機能や制限があります。

1. DataNature Smart 全体概要

本マニュアルでは、S01-15 Web レポート:ブラウザの操作について記載しています。



- クライアントでテンプレート登録したアウトプット(集計表・グラフ)やボタン画面を Web ブラウザ上で表示・活用できます。
- ユーザーグループごとに表示するコンテンツの切り替えが可能。
- Excel や PDF もリンクして表示。



2. 基本操作

2-1 Web レポートの表示

1 Internet Explorer を起動し、「http://(コンピュータ名または IP アドレス)/DnSmartv4/page/Login/Login.aspx」という URL アドレスを入力して、Web レポート画面を表示します。

▼Web レポートのログイン画面が表示されます。





[パスワード変更]ボタンから、現在設定されているパスワードを変更できます。

※DN 管理ツールの設定により、[パスワード変更]ボタンが表示されない場合があります。



ユ ー ザ ー 名: DN 管理ツールに登録されているユーザー名を

入力します。

現 在 のパスワード: 現在設定されているパスワードを入力します。

新規に設定したいパスワードを入力します。

新規パスワード:「新規パスワード」欄に入力したパスワードを

新規パスワード(確認): 再度入力します。

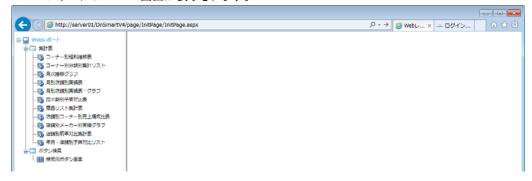
各項目入力後、[適用&ログイン]ボタンをクリックすると設定が適用され、Webレポートのメニュー画面が表示されます。



DN 管理ツールの設定により、ログイン画面が表示されない場合があります。その場合は、手順②のメニュー画面が表示されます。

2 DN 管理ツールに登録されているユーザー名とパスワードを入力し[ログイン]します。

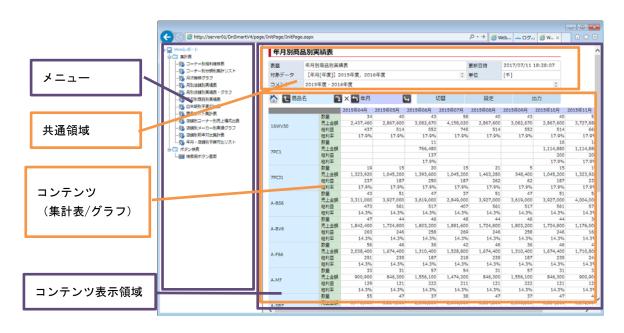
▼Web レポートのメニュー画面が表示されます。



Web レポート: ブラウザの操作

2-2 画面構成

Web レポートは、次の要素で構成されています。



メニュー

Web レポートを構成するメニューが表示されます。ログインするユーザーによって、表示されるメニューが異なります。なお、 アイコンはフォルダーが開き、 アイコンをクリックすると、コンテンツ表示領域に該当のアウトプットが表示されます。

■ コンテンツ表示領域

メニューにリンクされたレポートやグラフ、データダウンロード用ボタン画面、Excel ファイルや PDF ファイルが表示されます。また、集計表のタイトルやコメントの表示/非表示アイコン、ドリルダウン操作に関連するアイコン等が並んでいます。なお、表示されるアイコンは、レポートの設定内容によって異なります。



マウスカーソルが手のマークになっている箇所がクリック可能なアイテムです。

◆ 集計表グラフ: 共通領域の表示内容



①ページタイトル メニューでクリックしたタイトルが表示されます。

②表題 テンプレートに登録されている表題や単位が表示されます。

③更新日時 Web レポートのコンテンツを作成(更新)した日時が表示されます。

④対象データ 集計表の対象データ情報が表示されます。

<u>⑤コメント</u> テンプレートに登録されているコメント情報が表示されます。

⑥追加コメント DN 管理ツールの「ページ設計」で入力したコメントが表示されます。

⑦単位 集計表で設定した単位が表示されます。

Web レポート: ブラウザの操作

2-3 集計表/グラフの操作方法

◆ クロス集計表



①ドリルダウン操作アイコン

ドリルダウンの操作は、階層付きクロス集計表のテンプレートに、階層を展開する設定が登録されている場合に利用できます。

年月[月度]

楡 最上位階層に戻ります。

1 つ上の階層(行方向)にドリルアップします。

1 つ下の階層(行方向)のデータが一覧表示され、ドリルダウン対象を選択できます。

1 つ上の階層(列方向)にドリルアップします。

□ 1 つ下の階層(列方向)のデータが一覧表示され、ドリルダウン対象を選択できます。

現在表示している階層(行方向)の項目名です。 ドロップダウンリストから任意の階層へドリルア ップできます。



現在表示している階層(列方向)の項目名です。 ドロップダウンリストから任意の階層へドリルア ップできます。

②切替

データセレクターが設定された集計の場合、データを絞り込むための データセレクターが表示されます。ドロップダウンリストから任意のデー タを選択すると、選択したデータを対象に集計表が再描画されます。



<u>③設定</u>

集計表の表示サイズを設定します。「高さ」と「幅」の表示倍率(10%~200%)を変更できます。

<u>④出力</u>

表示中の集計表を Excel に出力しダウンロードします。ファイルの出力形式(*.xlsx/*.xls)を指定できます。

<u>⑤集計表</u>

テンプレートの集計表が表示されます。

◆ リスト集計表



①切替

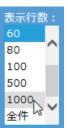
データセレクターが設定された集計の場合、データを絞り込むためのデータセレクターが表示されます。ドロップダウンリストから任意のデータを選択すると、選択したデータを対象に集計表が再描画されます。

②設定

集計表の表示サイズや表示行数を設定します。

表示サイズは「高さ」と「幅」の表示倍率(10%~200%)を変更できます。表示行数は、初期値は60行ですが、20/40/60/80/100/500/1000/全件から選択できます。





<u>③出カ</u>

表示中の集計表をExcelに出力しダウンロードします。ファイルの出力形式(*.xlsx/*.xls)を指定できます。

④集計表

テンプレートの集計表が表示されます。

<u>⑤ページ送り操作領域</u>

集計結果が表示行数を超える場合に表示されます。数字をクリックすると、該当するページが表示され、[〈前へ][次へ〉]で前後のページへ進みます。[〈〈][〉〉]は先頭ページや最終ページが表示されます。



◆ グラフ(クロス集計表)



①ドリルダウン操作アイコン

階層を展開する設定がされているとドリルダウン操作が行えます。

- 最上位階層に戻ります。
- 1 つ上の階層(行方向)にドリルアップします。
- 1 つ下の階層(行方向)のデータが一覧表示され、ドリルダウン対象を選択できます。
- 1 つ上の階層(列方向)にドリルアップします。
- 1 つ下の階層(列方向)のデータが一覧表示され、ドリルダウン対象を選択できます。

3-ナ-名 現在表示している階層(行方向)の項目名です。 ドロップダウンリストから任意の階層ヘドリルア ップできます。 現在表示している階層(列方向)の項目名で す。ドロップダウンリストから任意の階層ヘドリ ルアップできます。

JAV

РС

家電

季節商品 』

月度1

ų,

昨

▲ 3-t-名

年月[月度]

ドリルダウンする方向は、[設定]にある「ドリルダウン:」から選択できます。

ドリルダウン: 行↓ 列→ 行列↓→ ドリルダウンしたい階層の方向を指定します。

行 → : 行方向にドリルダウン 列 → : 列方向にドリルダウン 行列 ↓ → : 行と列を同時にドリルダウン

Web レポート:ブラウザの操作

②切替

データセレクターが設定された集計の場合、データを絞り込むためのデータセレクターが表示されます。ドロップダウンリストから任意のデータを選択すると、選択したデータを対象に集計表が再描画されます。

また、グラフに描画する数値項目やデータ項目等の条件も変更できます。

「項目切替」は、数値項目が複数選択されている場合に表示されます。

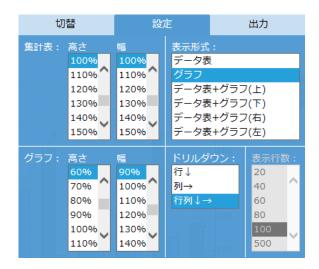
「グラフ切替」は、グラフ種類が 2D 円/2Dドーナツ円/パレート図(いずれも1個表示の場合)、3D 円/3Dドーナツ円の場合に表示されます。

③設定

集計表やグラフの表示サイズを設定します。「高さ」と「幅」の表示倍率(10%~200%)を変更できます。

「表示形式」では、Web レポート出力時に「レイアウトの初期値」が「データ表」以外に設定されていた場合に表示され、 集計表とグラフの表示形式を変更できます。グラフのみ/集計表(データ表)のみを1ページに表示する他、集計表とグラフを上下左右に並べて表示することも可能です。





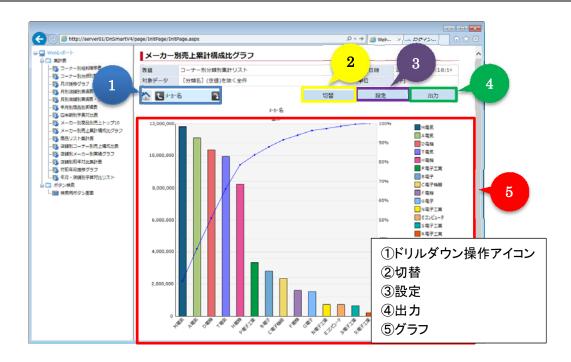
<u>④出カ</u>

集計表を表示している場合は、表示中の集計表を Excel に出力しダウンロードします。ファイルの出力形式 (*.xlsx/*.xls)を指定できます。

⑤グラフ

テンプレートのグラフが表示されます。

◆ グラフ(リスト集計表)

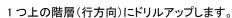


①ドリルダウン操作アイコン

多段階集計表からのグラフを登録しているテンプレートの場合には、ドリルダウン操作が行えます。



最上位階層に戻ります。





1 つ下の階層(行方向)のデータが一覧表示され、ドリルダウン対象を選択できます。

商品名

現在表示している階層(行方向)の項目名で す。ドロップダウンリストから任意の階層へド リルアップできます。

②切替

データセレクターが設定された集計の場合、データを絞り込むためのデータセレクターが表示されます。ドロップダウンリストから任意のデータを選択すると、選択したデータを対象に集計表が再描画されます。

また、グラフに描画する数値項目やデータ項目等の条件も変更できます。

「項目切替」は、数値項目が複数選択されている場合に表示されます。

「グラフ切替」は、グラフ種類が 2D 円/2Dドーナツ円/パレート図(いずれも 1 個表示の場合)、3D 円/3Dドーナツ円の場合に表示されます。

③設定

集計表やグラフの表示サイズを設定します。「高さ」と「幅」の表示倍率(10%~200%)を変更できます。

「表示形式」では、Web レポート出力時に「レイアウトの初期値」が「データ表」以外に設定されていた場合に表示され、集計表とグラフの表示形式を変更できます。グラフのみ/集計表(データ表)のみを1ページに表示する他、集計表とグラフを上下左右に並べて表示することも可能です。

4出力

集計表を表示している場合は、表示中の集計表を Excel に出力しダウンロードします。ファイルの出力形式 (*.xlsx/*.xls)を指定できます。

⑤グラフ

テンプレートのグラフが表示されます。「高さ」と「幅」で、集計表の表示倍率(10%~200%)を変更できます。

2-4 Web ボタンの操作方法

◆ Web ボタン



ヘッダ領域

- (1) ページタイトルを表示します。
- ② ボタン選択による絞り込み実行後のデータ件数と全体データ件数を表示します。
- 3 この Web ボタンページのデータ更新日時を表示します。
- (4) [リセット]ボタンをクリックするとボタン領域のボタン選択 を解除します。
- (5) 検索キーワードを入力し、[検索]ボタンをクリックすると、 該当するボタンだけを表示します。検索を解除するには [解除]ボタンをクリックします。
- ⑥ ボタン選択を単一選択(シングル)とするか複数選択(マルチ)とするかを指定します。
- ボタン選択による絞り込みおよび条件入力領域で指定された条件に該当するデータの件数をサーバーに問い合わせ、結果をメッセージボックスに表示します。
- ※ ボタン選択による絞り込みおよび条件入力領域で指定された条件に該当するデータを CSV ファイルへダウンロードします。



Web レポート:ブラウザの操作

ボタン領域⑨

ボタン選択によるデータの絞り込みを行います。単一選択/複数 選択の切替は、「絞込み方法」で指定します。



数値比例・アラート等で設定されたボタン形状 や色(背景色含む)は反映されません。

条件入力領域

条件を入力した後、該当する件数を確認するには[件数確認]ボタンを、CSV ファイルへダウンロードするには[抽出開始]ボタンを クリックします。

10 テーブルフィルター領域:

ログインしたユーザーに対するテーブルフィルターの適用状態を表示します。



(11) 条件指定領域:

設定された項目に関する条件を入力します。

直接-入力	у-л- 2	完全一致する文字列を入力します。
直接−選択	商品名 16WV30 7PC1 7PCJ1 A-RS6	リストボックスで対象を選択します。Shift キーや Ctrl キーを押しながら複数選択も可能です。
範囲−入力	数量	以上・以下のテキスト欄に値を入力して、範囲を指定します。どちらか一方の指定も可能です。
範囲−選択	年月 2015/04/25 ~ 2015/05/25	以上・以下の[V]をクリックして表示されるリストボックスから対象を選択して、範囲を指定します。どちらか一方の指定も可能です。



日付データを指定する場合は、文字列比較となるため、ダウンロード対象のデータと条件入力したデータの区切り 文字や桁数等が完全に一致している必要があります。



Web ボタンは、ログイン後の初回表示に時間がかかりますが、それ以降は初回よりも早くなります。



複数のユーザーが同時にデータのダウロードを実行すると、サーバーに負荷がかかりサーバー全体の処理が遅くなることがあります。